

土砂災害に備える

非常持ち出し品を準備し、避難場所や避難経路を把握しておくことが大切です。
また、避難した際に連絡を取る手段、相手も決めておきましょう。

【非常持ち出しバッグに入れておくもの】

- 貴重品（お金や通帳など）
- 下着、タオルなど
- 非常食（乾パン、缶切り不要の缶詰など）
- 携帯の充電器（電池式）
- 懐中電灯、ライター、ろうそく
- 普段飲んでいる薬、常備薬、眼鏡、入れ歯など
- ラジオ
- 携帯トイレ、生理用品
- その他か、必要だと思うもの



情報収集する

雨が何日も続いたり、豪雨が来たら情報を集めましょう。

知っておきたい・確認したい情報

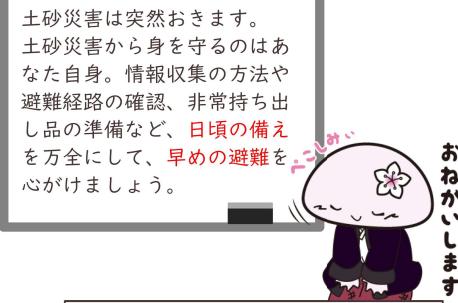
- ① 時間にどれくらい雨が降るのか
- ② 土砂災害警戒情報は出ていないか
- ③ 非常持ち出しバッグはどこにあるか
- ④ 避難したらどういう手段で誰に安否を連絡するか

情報を手に入れる方法

- ① テレビを見る
- ② ラジオ・防災無線を聞く
- ③ 葛尾村ホームページ、かつらおアプリなどを見る
- 葛尾村ホームページ
<https://www.katsurao.org/>
- かつらおアプリ ▼ iOS用 ▼ Android用



村での生活に役立つ
村の情報アプリ。
インストールは左下
のQRコードから！



ハザードマップに関するお問合せ先
葛尾村住民生活課
住所：葛尾村大字落合字落合16
電話：0240-29-2112

おねがいします

葛尾村 R6年版

土砂災害

ハザードマップ



土砂災害ハザードマップとは

土砂災害が発生した際に危険が及ぶ可能性がある範囲を示した地図です。近年、局地的豪雨などにより土砂災害が増えています。土砂災害から身を守るために、私たち一人ひとりが行う日頃の備えがとても重要です。自らの命、家族の命を守るためにも、ハザードマップをご活用ください。

このハザードマップは以下の3つの災害に対応します

土石流



車と同じスピード（時速20～40km）で土砂が斜面を流れ下ってくる災害

がけ崩れ



がけが崩壊し、大きな土塊や石が崖下を襲う、または崖近くの地面が崩れ落ちる災害

地すべり



大きな土塊がゆっくり動き、広範囲の土地を動かす災害

資料提供 NPO法人土砂災害防止広報センター

葛尾村土砂災害ハザードマップ(令和6年3月改定)



関係各機関連絡先

施設名	所在地	電話番号
葛尾村役場	落合字落合16	0240-29-2111
双葉警察署葛尾駐在所	落合字関下5-1	0240-29-2121
浪江消防署葛尾出張所	落合字落合254-2	0240-29-2119

指定緊急避難所(発災前後に避難する場所)

施設名	所在地
葛尾村民会館	落合字落合16
葛尾健康増進センター	落合字菅ノ又14-5
葛尾小学校	落合字菅ノ内50
葛尾中学校	落合字菅ノ又14-2
地域福祉センター	落合字菅ノ又6-1

指定避難所(発災後、安否確認が取れてから利用できる場所)

施設名		
落合集会所	大笹集会所	下葛尾集会所
夏湯集会所	野川集会所	広谷地集会所
大放地区多目的集会所	上野川集会所	野行集会所
岩角集会所	上葛尾集会所	

災害が起きそうな場合は、避難所の開設状況を確認後、「緊急指定避難所」に避難しましょう。災害が起きてしまい、緊急指定避難所に避難できない場合は無理をせず身の安全を確保しましょう。

土砂災害警戒レベル

警戒レベル	状況	取るべき行動
4 危険	命に危険が及ぶ土砂災害がいつ発生してもおかしくない状況。	土砂災害警戒区域等の外の少しでも安全な場所へ速やかに避難する。
3 警戒	土砂災害への警戒が必要な状況。	高齢者等の避難に時間を要する者は、土砂災害警戒区域等の外の少しでも安全な場所へ速やかに避難する。
2 注意	土砂災害への注意が必要な状況。	ハザードマップ等により避難行動を確認する。今後の情報や周囲の状況の変化に注意し、避難する準備を始める。
1 留意	今後、天候が悪化するおそれ。	今後の情報や周囲の状況の変化に注意する。

土砂災害に関する情報



凡例
指定緊急避難所
土砂災害特別警戒区域
土砂災害警戒区域
国道
県道